

博士論文申請講演会

去る1月20日、応用動物系の博士論文申請講演会が行なわれました。講演会では生体機構・畜産資源・動物栄養の順に各1名ずつが今までの研究の成果を発表されました。畜産資源の発表者は動物系の姐御アイドル塚原さんでした。

講演会開始予定は3時だったのですが、時間になっても教授陣が不在だったので、じりじりと開始時間が延長されるという事態に。結局、「教授会の遅れの影響で25分繰り下げて開始」のお知らせは開始5分前でした。準備段階から最高潮に達した緊張が引き伸ばされていくなんで…私だったら確実に胃がよじれているところです。しかし、こんなハプニングにみまわれても、皆さん余裕をもって発表されているようで流石だなー、と思いました。遠目には見えなかっただけで、滝のような汗を流しておられた方もいたという噂ですが…。



発表は生体機構の村井さんが「哺乳動物の腎機能に及ぼすカリウム多量摂取の影響に関する研究」、塚原さんが「熱帯

地域におけるヤギ生産に関する交雑育種の評価」、栄養の古谷さんが「マグネシウム欠乏が筋原性制御因子の発現に及ぼす影響」というタイトルでした。ちくし以外の分野の発表もわかりやすく説明されていたので、「今までそんな研究されていたのですね！！」という新鮮な驚きがありました(笑)。なにせ、ソフトボールやNFなどでの交流はあったものの研究内容のお話はほとんどしたことがなかったので…f(^_^;) ともかくにも、無事に発表が終わってよかったです。お疲れ様でした！

この日講演会は塚原さんの発表があるということで、ちくしの先輩の安松谷さんと入江(旧・上原)さんが駆けつけてくださいました(^_^)vv

講演会終了後、先輩方と一緒に軽く打ち上げお茶会開催



(お土産ありがとうございました)。いろいろお話させていただきましたが、もうすぐママになる上原さんが、「こんな難しい胎教わからないから寝ると思ってたけど、ちゃんと聞いてみたいvvきっと賢い子になるわぁ」というコメントが、研究室にいるとなかなかお目にかかれない微笑ましい光景で印象的でした。

上原さんが帰られたあと、安松谷さんを含む女子組が夜通し親睦をはかったみたいです。「こんな機会なかなかないから」と、翌日仕事にもかかわらず帰れなくなるまで語り合ってくれる先輩、かっこよすぎます><！今回はご一緒できませんでしたが、今度はゆっくりお話できるといいなと思います。

【発表者より】皆さん、当日は、お忙しいところ応援に来て下さって、ありがとうございました。卒業された先輩方にまで来ていただいて、嬉しかったです。生態機構の杉本先生からは、発表前に応援ケーキをいただき、講演後には、智加ちゃんからお疲れ様スイーツをいただきました♪美味しかったです～(^_^)

先生方にはいろいろご心配とご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。お陰さまで何とかこまでたどり着きました。ありがとうございました。

これからが本番、まだまだ長い道のりですが、



これからもよろしく
願います☆

ようこ



目次:

広岡先生の随筆
◎統計でウソをつく方法 2

やぎの冒険 3

卒論修論てんてこまい 3

木村さんが研究室に来
てくれました 3

忘年会 4

先輩方とお茶会&
お食事会 4

お知らせ 5

1月は、例年になく寒さが厳しくて、雪がよく積もりました。雪だるまを作ったという人もいましたね。空気がキーンと張り詰めた朝、積雪の上に注がれる太陽の光には、心が洗われる気がします。雪がしんと降る中で夜空を見上げると、幻想的でとても素敵です。

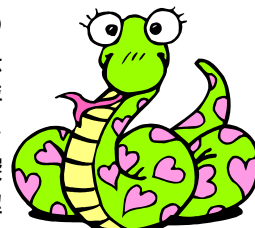


好評連載 広岡先生の随筆

④統計でウソをつく方法



前任校の龍谷大学では、社会統計学の講義をしていた。その講義の中では、2コマ程度時間を取って統計でウソをつく方法について話をしていた。この内容は、結構、学生たちから好評で、講義の終わりに宿題と称して、明らかに意図的に統計を使ってウソをついていると思われるチラシやパンフレットを探して、それがどのように巧みにウソをついているかについて解説せよというレポートを出していた。すると、次の週末までに、



学生たちは、自力で、統計でウソをついていると思われるチラシやパンフレットを探してくるのであるが、そのレポートを見ていると本当にびっくりするものや優秀作(?)があり、それらを講義の中で紹介し、年々おもしろいものを蓄積することにして、次年度に教材として使っていた。そうすると分かったことであるが、統計でウソをついた多くの新聞チラシやパンフレットの類いが、当時、世の中に氾濫していた。

最近、新聞に、大学教授の時給が最も高く5985円で、医者やパイロットを抑えて堂々1位であるという調査結果が紹介されていた。世間では、大学教授は家にお手伝いさんがいると考えている人もいるようであるが、安定はしているが、それほど儲かるものではない。確かに計算すると、簡単にして時給6000円と仮定すると、1日8時間労働、月20日勤務とすると、960万円となり、本給としてはちょっと実際よりも高めの気もするが、総長や学長、学部長や牧場長など役職についている方(残念ながら学科長は無給)もいるので、平均するとそう現実と大きく掛け離れてはいないと思われる。しかし、よく考えてみると、これも統計でウソをつかれた例と言えなくもない。

まず、大学教授の年齢は、平均するとおそらく50歳前後、京都大学では50歳をずっと超えるであろう。他の職種は、たとえばパイロットや医者であれば20歳代からおり、年齢構成を考えれば、比較すること自体がアンフェアである。もしこの種の比較をするのであれば、准教授や助教も含めて計算すべきであろう。さらにいえば、大学ではいまや助教であっても学位を持っていることが前提で、大学卒業後、少なくとも5年は大学院で研究をしなければならない。運よく助教に就職しても、その時期が30歳前後であれば万歳である。

一方、会社社長(そのような職種があるかどうかは知らないが)は、仮にすべての社長が正直に確定申告をしていたとしても、儲かっている会社から赤字だらけの会社まであり、平均すると時給は低くなるのかもしれない。つまり、年間何千万円と儲けている社長もいれば、生活ぎりぎりの社長もいる。また、政治家は、以前、杉村太蔵氏の発言で年収約2500万円と分かったが、政治家がランクインされていないのは、おそらく労働時間を大目に申告しているからであろう。その中には、料亭での宴会も含まれているのかもしれない。

労働時間について言えば、大学教授の場合は千差万別である。しかし、周りの教授を見ていると、ほとんどの教授は土日でも大学に出てきて仕事をしており、研究に費やしている時間を数えれば、1日12時間を上回る教授も少なからずいる。少なくとも、人生の大半を研究に捧げている人が、教授として生き残っている。

以上のように、大学教授の時給がトップであることは、実態とは異なっており、まさに統計のトリックである。しかし、このことで、目くじらを立てて抗議することもあるまい。飲み屋に行けば、少しはもてるようになるかもしれないし、何よりも、研究に専念するあまり、結婚の機会を逃した教授達が、より多くの結婚の機会を得ることができるのであれば、それはそれでよいことである。

やぎの冒険

沖縄発信の山羊の映画が関西でも上映されるという情報を聞きました。タイトルは「やぎの冒険」。少年が可愛がっていた山羊が、ある日お鍋になることになったけれど、ちょっとした弾みで逃げ出して…という話だそうです。監督が14歳の中学生、内容が食育についてという点でも話題になっているようです。

昨年9月中旬に、沖縄県で初公開されて昨年中は沖縄県内の数箇所でも上映、今年に入ってから東京・横浜で上映され、2月19日からは大阪でも上映されるということです。

映画のHP<<http://yaginobouken.jp/index.html>>を見ると、さすがに“山羊の国沖縄”、沖縄県民の力の入れ方が半端ではなくて驚きます。映画のコラボレーショングッズコーナーもあります。沖縄発信の山羊グッズがずらりと並んでいて、喉から手が出そうです。

今年の「ヤギと男と男と壁と」に続く山羊映画、山羊ブームの到来も間近に違いない(?)



シリアのお土産

シリア帰りの児嶋君から素敵なお土産をいただきました（やぎではなくて、着ている方ですf_~)



卒論修論てんてこまい

今年も雪が降り始め、M2と4回生が慌ただしくなる季節がやってきました。そうです。卒業論文、修士論文の季節です。今年の締め切りは修論が2月1日、卒論が2月4日となっており、どちらも締め切りに間に合うように遅くまで残ったり、徹夜で論文を書いたりして大慌てです。かくいう私も昨年は徹夜をしては朝帰る、昼夜逆転した生活を送っていたことが記憶に新しい

です。こういう時期は体も心も緊張しているため風邪は引きにくいですが、終わった瞬間にどっと疲れが出るものです。体調管理に気をつけ最後まで頑張ってください。

…ああ来年は我が身か。



水のパフォーマンス

久しぶりに京都駅へ行ったら、水のパフォーマンスに人だかりができていました。ひとつは、京都駅八条口側「みやこみち」の奥にある水のアート。噴水で文字や幾何学模様、五重塔を表現していて、ちょっとした観光名所です。



五重塔…わかるかな？

もうひとつは最近気づいたポルタのアクアファンタジー。音楽とともに色鮮やかな噴水が夜空を飾ります。



京都駅に行くときは、なんだかいつも急いでいる気がしますが、ちょっと足を止めてみるのもいいですよ。

(JC)

木村さんが研究室に来てくれました

昨年末に卒業生の木村さんが研究室を訪ねてくれました。昼前に研究室に来ていただいたのですがその時にはあまり研究室に人がおらず、木村さんが昼食をとった後、再度研究室にいらした時に、改めて大石先生を含めた4人で昼食をとりに出かけました。木村さんは現在地方の工場にて働いていて、まとまった休みがほとんどとれず、忙しい生活を送っているそうです。また「〇〇(工場のある場所)」には全然か

わいい子はいないっす。みんな都会に行っちゃうんです」と言っていた事がとても印象に残りました。就職しても変わることなく優しい木村さんでした。

先輩に来ていただけるとその当時のことが思い出され、初心にかえる事ができます。是非また研究室にお立ち寄りいただける事を心よりお待ちしております。

学会情報

熊谷先生から学会情報をいただきましたので、詳細をご案内します。

第8回草食動物栄養学会

開催日程：2011年9月6～9日

会場：ウェールズ大学（アベリストウィス校およびバンガー校）

要旨提出期限：4月1日

参加申込（前納期限）：5月31日

<http://www.isnh8.org/>

忘年会

12月某日、ある居酒屋で忘年会が行なわれました。まだ、忘年するには年内のゼミも多く残っていましたが、そんなのは基本的におかまいなしです。うちの研究室にはお酒が好きな人が多いので、この日も、ドンちゃん騒ぎで盛り上



がっていました。一次会は、いつも通り今年の研究室を振り返る広岡教授のお言葉と乾杯の音頭ではじま

りました。私達のテーブルでも今年起こった様々な悲しい話、楽しい話がありました。ここで書くのは少しためられるので、知りたい人は直接私のところにまで来ていただけると幸いです。

大討論会も起こった一次会は、熊谷准教授の締め言葉で無事終わり、もちろんのことな

がら、いつもどおり2次会も開催され、熊谷准教授の「次の店どうするの？」といういつもの掛け声とともに、



次の店に繰り出しました。基本的には先輩にさそわれたら、次の日にどんな用事があっても、とりあえず行ってみる。これが社会のルールではないでしょうか。私は好き好んで行っていますが、行きたくない人には恐ろしいルールですねwwwとりあえず今回の忘年会で途中脱走したN田君にはあとできついお仕置きをしようと思っています。これから先、私達には就職活動という大きな壁が待っていますが、来年の忘年会では「今年の就職大変やったな」って笑って参加できるようにがんばりたいと思う所存でございます。

(Jr)

学会情報

第12回
日本山羊研究会

【開催日程】

2011年3月26日
16:00～17:30

【会場】

東京農業大学
厚木キャンパス講義棟3階第XII会場
(1306教室)

【発表申込締切】

2月18日

【要旨提出期限】

3月11日

【参加申込期限】

2月25日

～先輩方とのお茶会&お食事会～

畜産資源をかつてご卒業された安松谷さん、上原さんのお二人が、1月20日の博士論文講演会を聞きに来られました。ついでに研究室にも寄っていただいて、みんなでお茶会をしました。顔なじみでない若いメンバーはようこさんに紹介などしていただいて、ちょっぴり緊張しつつも、楽しいひとときを過ごさせていただきました♪おみやげまでいただいて、本当にいつもありがとうございます(*^^*)おいしかったです☆ 夜は、ようこさんが安松谷さんをお誘いして食事に行かれるということで、私もちゃっかり交えてもらってきました！そこでは、安松谷さんやようこさんがこれまでされてきたお仕事のお話も聞かせていただきました。いよいよこれから社会人という

私にとってためになるお話をたくさん聞かせていただいて、すごく贅沢な時間でした。あとは女性同士、色々なお話をさせていただく中で、一段と心の距離が縮まったと私は勝手に感じております！(笑) 翌日も朝からお仕事があるにも関わらず、お付き合いいただき本当にありがとうございました。卒業生の方が来られることは私たちも先生方もやはり嬉しいことなので(学生は若干緊張もしますが…)、またいつでも遊びにいらしてください☆(私も卒業後も顔を出しに来ますよ、と(笑))

(中川)

Department of Animal Husbandry
Resources, Kyoto University,
Faculty of Agriculture
Oiwakekyo, Kitashirakawa,
Sakyo-ku Kyoto 606-8502 Japan

電話 075(753)6365

FAX 075(753)6365

http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/

GOAT BULLETIN



GOAT BULLETINは、皆様の投稿記事で
成り立っています。形式・文字数は問いません。
また、読者の方々からのご意見やお問い合わせ
も大歓迎です。下記のアドレスまでどしどし
送信してください。

E-mail: yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp

お知らせ

今月のゼミ

今月のゼミは、

2月 3日(木) 安在・西田・前野(卒論発表) 10:30-12:00 E074
の予定です。急な変更などがある場合には、事前にお知らせします。
なお、有志で修士論文の発表練習を2月3日(木)14:30~E-303で行い
ます。時間の都合がつく方は、ぜひご参加下さい。ゼミ係り

修論卒論発表会

2月8日に修士論文の発表会がW-106で開催されます。畜産資源は、
14:45から5名(加藤君、酒井君、チチさん、中川さん、柳君)が発
表を行います。翌週の2月15日には、卒論発表会が大講義室で行われ
ます。畜産資源からは、安在君、西田君、前野君の3名がポスター発表
を行います。皆で応援に行きましょう!

研究室の動向

児嶋君(D1)がシリアから無事(スリムになって^^)帰国しました。2
月15~17日の予定で実験室の大掃除が行われます。M2とB4の皆さんと
先生方は、修論・卒論発表で大忙しです。M1の皆さんは、就活セミナーへ
の参加などで研究室を留守にすることも多くなると思いますが、研究室で
所在が把握できるよう、日程を事前に連絡するように心がけましょう!

学会情報

日本畜産学会第113回大会参加申し込みの前納期限は、2月10日
です。参加の皆さんはお忘れなく~!

2011年2月の飼育当番

日	月	火	水	木	金	土
1/30	31	1	2 安在・前野	3	4	5
6	7	8 修論発表会	9 児嶋・中川(智)・ 石田	10	11 建国記念日	12
13	14	15 卒論発表会	16 加藤・柳	17	18	19
20	21	22	23 塚原・熊谷先生	24	25	26
27	28	3/1	2	3	4	5

編集後記 鳥インフルエンザ、霧島(新燃岳)の噴火、世界的な異常気象と、年明けから不穏なニュースばかりが入ってきます(サッカーアジア大会の日本優勝はよかったですね)。中でもエジプト騒乱が一番の気がかりです。BBCもCNNも連日トップニュースとして伝えています。中国では、エジプト内乱に関する情報を一般市民が自由に閲覧できない状態にあるとか。では日本はどうでしょう? 情報制限こそありませんが、テレビから流れてくるニュースは、本当に正しい情報とその背景、これから起こり得る深刻な世界情勢を伝えているのでしょうか? まさに天変地異です。